

令和3年度
事業計画書

令和3年4月1日から

令和4年3月31日まで

公益社団法人
山口県光・熊毛地区栽培漁業協会

令和3年度 事業計画書

1 基本方針

光・熊毛地区の「つくり育てる漁業」の拠点施設として重要水産動物の中間育成、放流等、栽培漁業の推進及びこれに関連する事業を行ない、水産資源の維持拡大及び地域漁業の発展に寄与するため、山口県及び(公社)山口県栽培漁業公社と連携して事業を実施する。

中間育成放流事業(公益目的事業)では、収益事業収益、基本財産の運用収益、会費及び負担金、補助金等により実施しているが、運用収益の減少による厳しい財政状況の中、見直しを図りながら、有益な放流を行なっていく。

クルマエビ養殖事業(収益事業)では、協会運営の安定化を図るため、中間育成終了後の施設の遊休期間を利用しクルマエビ養殖事業を行ない、販売収益を中間育成放流事業費に充てる。

2 事業実施計画

(1) 中間育成放流事業(公益目的事業)

理事会において、周辺海域の漁獲情報を参考に、会員の要望等に応えながら放流計画を定める。

育成種苗は(公社)山口県栽培漁業公社から購入し、生産外種苗については、他団体より購入する。令和3年度中間育成放流事業計画を表-1に沿って実施し、その詳細を表-2、表-3、表-4、表-5、表-6に示す。

(2) クルマエビ養殖事業(収益事業)

販売収益を中間育成放流事業費に充てるため、6月上旬からクルマエビの育成を開始し、尾数調整のために間引き出荷を行ないながら、11月から贈答用及び卸売り販売並びに市場出荷等を行なう。

N池は、養殖専用池とし、養殖クルマエビ種苗14万尾を育成する。S池は、中間育成及び養殖の兼用池とし、中間育成放流用クルマエビ種苗65万尾と養殖用クルマエビ種苗12万尾を同時池入れする。その後、中間育成放流用クルマエビが放流サイズになり、放流をした後、残したクルマエビ種苗を養殖用として育成する。

数値目標

	生産販売重量(kg)	平均販売単価(円)	販売収益(万円)
令和3年度	9,000	5,666	5,100

令和3年度クルマエビ養殖事業飼育計画は、表-7に示す。

表-1 中間育成放流事業計画(公益目的事業)

種類	飼育場所	飼育施設	開始時			終了時			
			サイズ mm	尾数 千尾	時期	生残率 %	サイズ mm	尾数 千尾	時期
クルマエビ	上関本場	育成池 1 面 5,000 m ²	13	650	6月上旬	70	50~	455	7月中旬
ヒラメ	上関本場	FRP100t 水槽 2 面	30	168.6	4月下旬	70	70~	118	5月下旬
トラフグ	上関本場	FRP100t 水槽 5 面	25	72	7月中旬	80	70~	57.6	8月中旬トラフグにて島田川河口へ 放流
マダイ	上関本場	海上子割生簀 16 面	30	150	6月中旬	80	60~	120	7月中旬
キジハタ	上関本場	FRP100t 水槽 2 面	35	54 (減数調整前 75)	9月中旬	80	60~	43.2	10月中旬
アワビ (クロアワビ)	光分場	FRP10t 水槽 6 面	13	50	7月上旬	80	30~	40	3、5月
ガザミ		直接放流				直接放流	10	288	7月上旬
マコガレイ		直接放流				直接放流	40	15	6月上旬
アカアマダイ		直接放流				直接放流	70	9	1~3月
アカウニ (新規)		直接放流				直接放流	10	10	5~6月

受託別 中間育成放流事業計画表

表一2 受託先:(公社)山口県栽培漁業公社
事業名:令和3年度資源増大対策事業
放流先:光・熊毛地先

種類	場所	施設	開始時			終了時			
			サイズ mm	尾数 千尾	時期	生残率 %	サイズ mm	尾数 千尾	時期
ヒラメ	上関本場	FRP100:水槽 1面	30	100	4月下旬	70	70	70	5月下旬

表一3 受託先:(公社)山口県栽培漁業公社
事業名:令和3年度公社単独中間育成業務
放流先:光・熊毛地先

種類	場所	施設	開始時			終了時			
			サイズ mm	尾数 千尾	時期	生残率 %	サイズ mm	尾数 千尾	時期
マダイ	上関本場	海上小割生簀 16面	30	150	6月中旬	80	120	120	7月中旬

表一4 受託先:上関町

事業名:令和3年度上関町放流事業

放流先:上関町地先

種類	場所	施設	開始時			終了時		
			サイズ mm	尾数 千尾	時期	生残率 %	サイズ mm	尾数 千尾
ヒラメ	上関本場	FRP100t 水槽 1 面	30	54.3	4月下旬	70	38	5月下旬
キジハタ	上関本場	FRP100t 水槽 1 面	35	25.6 (減数調整前 35)	9月中旬	80	20.48	10月中旬
アワビ (クオアワビ)	光分場	FRP10t 水槽 3 面	13	25	7月上旬	80	20	3 月

表一5 受託先:平生町・平生町支店

事業名:令和3年度平生町支店放流事業

放流先:平生町地先

種類	場所	施設	開始時			終了時		
			サイズ mm	尾数 千尾	時期	生残率 %	サイズ mm	尾数 千尾
ヒラメ	上関本場	FRP100t 水槽 1 面	30	14.3	4月下旬	70	10	5月下旬
ガザミ						直接放流	50	7月上旬
アカウニ (新規)						直接放流	10	5~6月

表一6 事業名:光・熊毛地区栽培漁業協会事業
放流先:光・熊毛地先

種類	場所	施設	開始時			終了時			
			サイズ 皿	尾数 千尾	時期	生残率 %	サイズ 皿	尾数 千尾	時期
クルマエビ	上関本場	育成池1面 5,000 m ²	13	650	6月上旬	70	40~	455	7月中旬
トラフグ	上関本場	FRP100t水槽 5面	25	72	7月中旬	80	70~	57.6	8月中旬
キジハタ	上関本場	FRP100t水槽 1面	35	28.8	9月中旬	80	60~	23.1	10月中旬
アワビ (クロアワビ)	光分場	FRP10t水槽 6面	13	25	7月上旬	80	30~	20	3、5月
ガザミ						直接放流	10	238	7月上旬
マコガレイ						直接放流	40	15	6月上旬
アカアマダイ						直接放流	70	9	1~3月

表-7 令和3年度クルマエビ養殖事業生産計画(収益事業)

池	適用	開始時				終了時				
		時期	体長mm	体重g	尾数	時期	体長mm	体重g	尾数	重量kg
N池	養殖	6月上旬	13	0.02	140,000	12~3月	175	40.0	112,500	4,500
	養殖	6月上旬	13	0.02	120,000	12~3月	175	40.0	112,500	4,500
S池	中間育成	6月上旬	13	0.02	650,000	7月中旬~ 下旬に放流				
					260,000 (養殖のみ)			40.0	225,000	9,000
合計										

3 管理部門

(1) 施設及び備品の維持保全管理

① 光・熊毛地区栽培漁業センター(上関本場)山口県施設

山口県と協会において、光・熊毛地区栽培漁業センターの管理委託契約を締結し、保全に努める。

② 光市栽培漁業センター(光分場)光市施設

光市と協会において、光市栽培漁業センターの管理委託契約を毎年度更新し、必要に応じて点検整備に努める。

(2) 施設の管理運営体制

(名)

	光・熊毛地区栽培漁業センター			光市栽培漁業センター		
	令和 2年度	令和 3年度	前年度 増減数	令和 2年度	令和 3年度	前年度 増減数
事務局長	1	1				
主任技師	1	1		1	1	
技 師	1	1				
事 務 員	1	1				
臨時職員 (パート)	1	1		2	2	
合 計	5	5	0	3	3	0

(3) 業務の管理運営体制

- ① 定款及び内部規程に基づき、適正かつ効率的な運営に努める。
- ② 視察、研修に積極的に参加し、技師として資質向上に努める。

(4) 公益社団法人の運営等に関する情報公開

- ① 定款に基づき、情報公開の対象書類はホームページ等を利用し公開する。

令和3年度収支予算書（正味財産増減計算書）

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(円)

科 目	公益目的事業	収益事業	法人会計	①当期 事業全体	②前期 事業全体	増減①—②
I 一般正味財産増減の部						
経常増減の部						
1. 経常収益						
基本財産運用益						
基本財産受取利息	5,928,000		1,046,000	6,974,000	6,974,000	0
特定資産運用益						
特定資産受取利息	3,000		0	3,000	4,000	-1,000
受取会費						
正会員受取会費	270,000		2,430,000	2,700,000	2,700,000	0
事業収益						
養殖事業収益		51,000,000		51,000,000	51,000,000	0
受取補助金等						
中間育成補助金 公社受託	983,000			983,000	983,000	0
受取負担金						
上関町事業	3,296,000			3,296,000	3,296,400	-400
漁協平生町支店事業	418,000			418,000	220,000	198,000
職員負担金 光分場	3,797,000			3,797,000	3,652,800	144,200
雑収益						
受取利息	10,000	10,000	1,000	21,000	21,000	0
雑収益		1,500,000		1,500,000	1,500,000	0
経常収益計	14,705,000	52,510,000	3,477,000	70,692,000	70,351,200	340,800
2. 経常費用						
①事業費						
給料手当	14,420,000	9,150,000		23,570,000	23,766,000	-196,000
役員報酬	200,000	200,000		400,000	400,000	0
臨時雇用賃金	3,200,000	1,900,000		5,100,000	4,801,000	299,000
福利厚生費	2,948,000	1,586,000		4,534,000	4,600,000	-66,000
旅費交通費	46,000	160,000		206,000	206,000	0
通信運搬費	115,000	250,000		365,000	280,000	85,000
減価償却費	676,000	642,000		1,318,000	1,341,000	-23,000
消耗品費	1,200,000	2,300,000		3,500,000	4,000,000	-500,000
修繕費	1,200,000	500,000		1,700,000	1,700,000	0
車両燃料費	270,000	100,000		370,000	417,000	-47,000
光熱水料費	4,100,000	1,400,000		5,500,000	5,500,000	0
賃借料	190,000	665,000		855,000	755,000	100,000
保険料	70,000	130,000		200,000	180,000	20,000
交際費		100,000		100,000	110,000	-10,000
種苗購入費	10,876,000	629,000		11,505,000	11,427,000	78,000
餌料費	3,030,000	12,000,000		15,030,000	15,230,000	-200,000
期末商品棚卸額		-1,953,000		-1,953,000	-711,000	-1,242,000
広告宣伝費		1,500,000		1,500,000	2,150,000	-650,000
租税公課	160,000	1,500,000		1,660,000	2,100,000	-440,000
支払負担金	600,000			600,000	600,000	0
運賃	210,000	1,750,000		1,960,000	1,750,000	210,000
雑費	20,000	50,000		70,000	250,000	-180,000
支払手数料	50,000	470,000		520,000	520,000	0
退職給与引当金繰入額	1,088,000	544,000		1,632,000	1,494,000	138,000

科 目				①当期 事業全体	②前期 事業全体	増減①-②
②管理費						
役員報酬			600,000	600,000	600,000	0
給料手当			1,930,000	1,930,000	1,914,000	16,000
福利厚生費			264,000	264,000	261,000	3,000
会議費			150,000	150,000	150,000	0
旅費交通費			70,000	70,000	70,000	0
通信運搬費			57,000	57,000	57,000	0
減価償却費			160,000	160,000	139,000	21,000
消耗品費			100,000	100,000	135,000	-35,000
修繕費			100,000	100,000	100,000	0
車両燃料費			80,000	80,000	173,000	-93,000
光熱水料費			265,000	265,000	265,000	0
賃借料			300,000	300,000	300,000	0
保険料			52,000	52,000	54,000	-2,000
委託費			517,000	517,000	517,000	0
租税公課			40,000	40,000	40,000	0
支払負担金			100,000	100,000	100,000	0
支払手数料			20,000	20,000	30,000	-10,000
退職給与引当金繰入額			181,000	181,000	166,000	15,000
雑費			170,000	170,000	200,000	-30,000
経常費用計	44,669,000	35,573,000	5,156,000	85,398,000	88,137,000	-2,739,000
評価損益等調整前当期経常増減額						
評価損益等計						
当期経常増減額	-29,964,000	16,937,000	-1,679,000	-14,706,000	-17,785,800	3,079,800
経常外増減の部						
経常外収益						
経常外収益計						
経常外費用						
経常外費用計						
当期経常外増減額						
他会計振替額	8,468,500	-8,468,500				
税引前当期一般正味財産増減額	-21,495,500	8,468,500	-1,679,000	-14,706,000		
法人税、住民税及び事業税		1,965,000				
当期一般正味財産増減額	-21,495,500	6,503,500	-1,679,000	-16,671,000		
一般正味財産期首残高						
一般正味財産期末残高						
II 指定正味財産増減の部						
当期指定正味財産増減額						
指定正味財産期首残高						
指定正味財産期末残高						
III 正味財産期末残高						

令和3年度 会費及び負担金

(公社)山口県光・熊毛地区栽培漁業協会

令和3年度の会費及び負担金を以下のとおりとする。

○山口県漁業協同組合	1,350,000 円
(内 訳)	
光 支店	277,500 円
(平成26年4月1日 牛島支店合併)	
田布施支店	178,750 円
平生町支店	178,750 円
上関 支店	178,750 円
室津 支店	178,750 円
四代 支店	178,750 円
祝島 支店	178,750 円
○光 市	271,350 円
○上 関 町	598,725 円
○田布施町	238,275 円
○平 生 町	241,650 円
合 計	2,700,000 円

令和3年度 役員報酬

(公社)山口県光・熊毛地区栽培漁業協会

令和3年度役員報酬を役員報酬及び費用弁償規程より以下のとおり支給する。

職名	区分	金額	備考
会長理事	年額	600,000	
理事	〃	50,000	
監事	〃	50,000	

※平成28年度第3回理事会において、自治体の長を兼ねる全役員が、報酬を受け取らないと宣言された。